



2年生「県学力把握調査」に向けたプレ調査
テストでもタブレットを使用します。

令和7年

5月30日(第6号)

学校長 村松 章史



男女バレーボール部

5.24 県選手権大会出場



5月24日(土)、男女バレーボール部が県選手権大会に出場しました。男子は1回戦で駿台甲府中と対戦、勢いあるプレーで勝利し2回戦に駒を進めました。2回戦では航空附属中と対戦、残念ながら敗れました。共に私立中学校との対戦となりましたが善戦し、2回戦は厳しい試合の中でも、良いレシーブからの粘りの展開が見られました。

女子は、1回戦で山梨北中と対戦し惜しくも敗れましたが、地区の総体を前にして、修正点を見出し新たに目標が確認できるような意味ある試合となりました。(女子の記録写真がなく申し訳ありません。)



3年生最後の公式戦となる夏の総体、地区予選は6月5日です。

生徒一人ひとりが主役となり「Dramatic」な活動を

R7 生徒会スローガン決まる

5月29日(木)に行われた第1回生徒総会において、スローガン「Dramatic」をはじめ活動方針・年間活動計画が承認されました。生徒会では、2年前に設定されたSDGs18個目の目標「毎日が幸せと思えるように」や、ユニバーサル制服の導入に合わせ決まった「新しいきまり」や「心得」など、先輩が残してくれた成果を受け継ぎ、発展させようと取り組んでいます。今年度は、1年間を感動的で印象的な時間にしていきたいという願いを込め、生徒一人ひとりが主役となり、全員で一つのドラマを創り上げていくために、スローガン「Dramatic」が設定されました。また、スローガンを受けて設定した活動方針を「シナリオ」と称して、生徒一人ひとりが意識しやすいように工夫がなされています。

これらのスローガンやシナリオは、生徒が目指す方向に向かうための旗印であり、そこに向け行動していくのは一人ひとりです。全員で承認し確認し合ったものならば、全員で成し遂げるために行動する責任がそこには生まれます。生徒会や学校は、小さいけれど一



つの社会です。その社会を構成する一人ひとりとして、自分自身の行動を見つめ直して、よりよい状態を目指して努力できる生徒たちであってほしいと願います。

SNSの適切な利用についても意見交換しました。次号以降で紹介します。